

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

6

Jun 2020
No.303



懐かしい和柄に思いを馳せて

温海支所管内 佐藤 節子さん(70)

細かい作業が好きだった私は、約10年前から古くなった着物の端切れを使った和小物を作っています。これまで自己流でアレンジを加えながらバッグや洋服、アクセサリーなど、約50品ほどを制作しており、様々な和柄が組み合わされた小物は昔懐かしい味が出て、親しみ深さがあります。

私の両親が昔着ていた着物をよく材料にしますが、制作していると頭の中には両親との思い出がよみがえり、今も繋がっているような気持ちになります。また、孫が私の作品を見て「すごいね」と言ってくれることが嬉しくてたまりません。今後は、秋冬に向けて自分用のコート作りにチャレンジしていきたいと思っています。

和柄を組み合わせた
繊細な和小物です



可愛い笑顔を絶やさず これからも2人仲良しでいてね!

朝日支所管内 難波 璃愛那さん(7)・昇臣くん(3)

璃愛那さんは器用でなんでもこなすしっかり者のお姉ちゃん。外で体を動かすことが大好きで、今は一輪車に乗る練習を一生懸命頑張っています。

はたらく車が大好きな昇臣くんの将来の夢は、消防士になることです。特に救急車や消防車が好きで、家族に消防士のまねを披露して楽しめています。



あいと
キッズ



工作が得意だよ!

トミカ集めに夢中!

ファミリーファーム

羽黒支所管内 山口 行宏さん(55)・和輝さん(30)

親子二人三脚で
営む農業経営



(行宏さん) 約20年前、父から農業を引き継ぎ専業農家になりました。就農当初は3haだった水田も、徐々に面積を拡大し、現在は息子と協力しながら18haで水稻を作付けしています。春から手塩にかけて栽培した米が高品質に仕上がり収量も確保できると、農家であることに楽しさとやりがいを感じられます。

(和輝さん) 父と実家の農業をするため、庄内農業高等学校に進学し、卒業後に就農しました。現在、田植えや稲刈り作業では大型機械の操縦などを任されており、もっとたくさんの知識や栽培技術を父から教わっていきたいと考えています。今後、稻作では食味はもちろん、安定した収量が確保できる栽培方法を追及していきます。

今年度からJA庄内たがわ青年部の執行委員長を務めています。若手農業者らの意見や要望を行政等に伝え、地域農業を牽引していくような組織を目指していきたいです。

表紙
女性

さいとう
蘭さん(21) 藤島支所管内



生まれ育った大好きな地元で社会人になり4年目を迎めました。

以前から遠くまでドライブすることが

好きだったので、落ち着いたらまた、友達と一緒に

ドライブをしたりカフェ巡りをしたりして、

ゆっくり過ごす時間を楽しみたいです。



J A管内ではアスパラガスの春採り栽培が盛んに行われていますが、2019年より春から秋まで収穫し続けられる長期立莖栽培をスタートしております。アスパラガス生産者からも注目を集めている栽培方法についてご紹介します。

高単価も期待できる 長期立莖栽培とは？

J A管内では、アスパラガス部会員73人が25ヶ所で作付けしており、年間平均約26トンを出荷しています。近年、株の老朽化や茎枯病などによる連作障害の影響で、過去に比べ出荷量の減少が見受けられている中、2019年に新たな生産者の堀り起こしや出荷量増加を目的とした「アスパラガス部会長期採り栽培研究会」を設立致しました。栽培希望者を募り、現在は会員4人が約115ヶ所の圃場で作付けし、今年産は長期立莖栽培だけで出荷量4・5トンを計画しています。

また、同研究会員らの栽培4年目の農業粗収益は、10ヶ所あたり100万円ほどを見込んでいます。長期立莖栽培とは、萌芽から一週間ほど春採りを行った後に立莖を開始し、夏秋採りに移行する栽培方法です。株を定植した1年目は養成を行い、2年目の4月下旬から収穫がスタートします。立莖後は除草や週1回程度の定期的な防除、生育状態に合わせた灌水管理などがとても重要となります。

春採り後は収穫をストップし立莖作業に入るため、田植え時期と被らず、稻作とアスパラガスの複合農業経営が可能となります。アスパラガスは徹底した栽培管理で安定した収量を確保できるため市場からの引き合いも強く、取引単価にも期待できます。

実績を基に 生産者拡大へ

5月21日には同会員の圃場の土壤分析結果に基づいた講習会を行いました。それぞれの土壤状態に合った施肥設計案を提案したほか、各圃場を巡回し、生育状況の確認と夏秋採りへ向けて栽培管理を指導しました。

今後もJ Aと県庄内総合支庁農業技術普及課が連携し、圃場巡回や研修会などで栽培技術の早期定着を図り、今年産で収量を確保できたという実績のもとで部会員に勧めながら新規生産者の拡大を目指して参ります。栽培に着手してからも、立莖作業をはじめとした重要な作業工程時は、園芸TACや園芸特産指導員がより徹底した技術指導で生産者を全力でサポートしていきます。

ご興味のある方は、営農販売部 園芸特産課までご相談ください。

T E L : 0235-64-5831 Email : entoku@ja-shonai.or.jp



鳥獣被害を受けにくいニラ栽培に期待高まる

中山間地域で鳥獣被害を受けにくいニラの生産拡大を目的に、県庄内総合支庁農業技術普及課と鶴岡市、JAが連携し、昨年から朝日地域で試験栽培を行っている。

ニラは水田を活用した生産にも適しており、連作障害にも強い。大型機械を必要とせず、栽培管理も軽作業で済むため高齢者や女性なども作付けしやすい。また、業務用を含め全国的に需要が高いことから取引単価にも期待できる品目である。

試験栽培は、水稻栽培をしていた約10haの圃場で2品種を定植し、今後も収穫量や一連の作業に係る労働力を検証していく。



トルコギキョウ、生育順調

花き「トルコギキョウ」の出荷期を間近にひかえた5月21日、県庄内総合支庁農業技術普及課の担当者とJAの園芸特産指導員は4月下旬に定植した庄内町の圃場6ha所を巡回した。指導員らは、生育の進行度や病虫害被害の有無を入念に確認。定植時期に気候が安定し、平年並みに生育が進んでいるほか、病虫害の被害も少なく、例年と同時期で開花を迎えており、出荷は6月上旬を予定できると総括した。今後も、引き続き両者で圃場巡回を続け、生育状況の確認をしていくとともに、出荷に向け開花時期をそろえる芽整理作業の徹底を指導していく。



サクランボの着果、順調に推移

サクランボの生育状況を確認しようと、JAの園芸特産指導員は5月19日、羽黒、櫛引地域にあるJAさくらんぼ部会員の圃場を巡回した。

今年産は4、5月に好天が続いたため順調に生育が進み、全体的に十分な着果数を確保している。同指導員は雨除けテントの被覆、着色管理、適期の収穫など6月中旬から始まる出荷に向け徹底した栽培管理を部会員へ呼び掛けた。

また、同部会は同月18日、羽黒地域のJA農業分析センターで、サクランボの有利販売と農作業中の事故防止に向け安全祈願祭を執り行った。



野菜づくりの基本をプロに学ぶ

J Aは5月29日、女性大学「あいとスクール」の家庭菜園コース第1回講座を藤島地域で開いた。参加した受講生8人は、野菜が順調に生育するよう土作りの方法や栽培管理のポイントを学んだ。

講師となったJA営農販売部の栗田公司さんは「畑全体の大きさを図面に起こして野菜の定植位置をこまめに記録すること。連作障害防止のため土壤の塩分濃度を計測し、施肥量を変えて土壤の養分バランスを整えることが重要」とアドバイス。塩分濃度の測定はJA各支所で行えることなどを呼び掛け、受講生らは熱心に耳を傾け、要点などをメモしていた。



地域とJAを結ぶネットワーク 各地の話題を追って

JA NEWS

掲載記事の詳細はホームページに掲載しております



御田植祭で五穀豊穰を祈願

自然の恵みと神の恩恵に感謝し、清新な気持ちで米づくりに取り組もうとJAは5月26日、鶴岡市の出羽三山神社で御田植祭を行った。三神合祭殿で神事を執り行い、今年の五穀豊穰を祈願した。

この日は、同JAの生産組合長会長と役職員ら約10人が出席。宮司が神事を執り行い、献饌田に植栽される「つや姫」の苗に祈祷を捧げた。

今後、17.2haの献饌田で栽培管理し、今秋行う予定の抜穂（ぬきほ）祭で関係者らが収穫する。収穫した米は、11月に行われる同神社の新嘗祭や年間の祭典・御神事などで大神様へ御供えされる。



庄内柿L玉比率65%目指す

J A藤島支所庄内柿振興会は5月22日と25日に藤島地域の圃場4ha所で「庄内柿」の摘蕾講習会を開き、参加した約50人の会員が、1結果枝1蕾を基本に葉が5枚以下の結果枝は全摘蕾することや、適期である開花期前に摘蕾作業を終えることなどを確認した。

今年産の生育は、暖冬の影響もあり発芽・展葉の時期が早かったが、平年並みとなっている。同市羽黒地域の生育診断圃では、品種「平核無」の結果母枝率が95%に達しており、やや多い状況で推移している。

今後、同JAは摘果作業や防除の徹底を推進し、L玉級比率65%以上を目指していく。



信用Q&A Q



新型コロナウイルス感染症の影響で収入が減り生活に困っています。農業者以外のJA利用者も対象になる支援策はありませんか??

A 当JAでは、農業資金の支援策の他、組合員の方の生活支援の一環として、フリーローンの特別金利対応を行っております。こちらについては、給与収入が減少した方の他、18歳未満のお子様がいらっしゃる方、住宅ローン、教育ローンをご利用中の方も対象となります。

また、現在のお借入れご返済相談にも親身に対応させていただきます。農業資金、住宅ローン、マイカーローン、教育ローン等の返済期間延長のお問い合わせについても迅速に対応させていただきますので、お気軽にご相談ください。

なお、当JAホームページではネット事前審査（仮審査）をご利用いただけます。最短で当日回答も可能ですので、ぜひご活用ください。

詳しい商品内容、ご利用条件については、当JAホームページ、または各支所融資窓口までお問い合わせ願います。

温海支所 0235-43-3411
新余目支所 0234-43-4422
立川支所 0234-56-2144
藤島支所 0235-64-5837
本所融資課 0235-64-4926

三川支所 0235-66-2795
羽黒支所 0235-62-2143
櫛引支所 0235-57-2993
朝日支所 0235-53-2512

ネット事前審査の
申し込みは
コチラから!



い～と
なう!

フレッシュブルーベリー

~甘酸っぱくてみずみずしい味わいを堪能ください~

価格 贈答用：化粧箱（300g×2p）
3,000円（税込、発泡・保冷剤込、送料別）
一般用：ダンボール（100g×8入）
2,800円（税込、クール便、送料別）
直接販売用：100gパック（Mサイズ）
300円（税込）



※写真は贈答用化粧箱（300g×2p）

冷凍ブルーベリー

~美味しいさをギュッと閉じ込めました！ジャムなど加工向けに~

価格 2kg 2,500円（税込、クール便、送料別）

発注期日 7月中旬頃まで（生育状況により変動する場合あり）

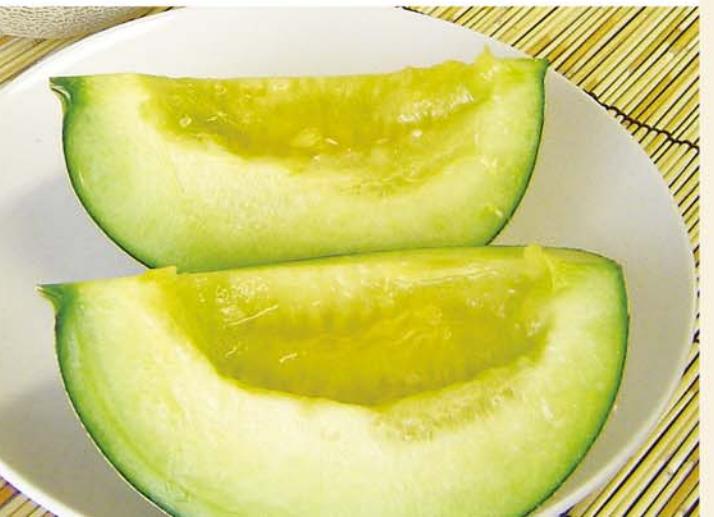
【お問い合わせ先】 営農販売部販売課 TEL 0235-64-4972 FAX 0235-64-4920
※羽黒集荷場にて直接販売も実施しております。

アンデスマロン

肉厚でジューシーなアンデスマロンは、夏の贈り物にピッタリです。口に入れた瞬間、甘い果汁がたっぷりあふれます。思わず笑みがこぼれる、そんな上品な味わいをぜひご堪能ください。

価格 4玉3L 2,500円（税込） 発送 7月上旬～8月下旬
3玉4L 2,000円（税込） 送料 全国一律 1,000円／箱

【お問い合わせ先】 営農販売部販売課 TEL 0235-64-4972 FAX 0235-64-4920



たくましく育ってね！

鶴岡市にある標高350mの庄内広域育成牧場で12日、牛の入牧と安全祈願祭が行われた。搬入された牛の体重と体高を測定した後、約100頭の広大な放牧地に放牧した。ここでは、早期受胎に向けて繁殖促進や牛の強健

な体質作りと、農家の労力軽減や畜産経営の安定化を図ることが目的で、今年は約170頭の和牛・乳牛が入牧した。今後、毎月の健康検査を実施し、10月末の下牧までの成長を見守る。



月山ワイン・花を市職員向けに販売

J Aは5月1日、鶴岡市と連携し、同市本庁舎の職員へJA特産品「月山ワイン」の応援セールを開いた。新型コロナウイルス感染拡大に伴う飲食店の休業等の影響で需要が落ち込んでいるワインの消費拡大と商品PRが

目的。予約注文を受けたワイン320本を特別価格で販売し、機運を高めた。また、8日には管内で栽培されたフラワーギフト用のバラ約250束も同市の各地域庁舎職員へ販売した。



孟宗の缶詰加工はじまる

JA農産加工技術研修施設で5月21日、春の味覚である孟宗と月山筍の缶詰加工が始まった。利用者が家庭で孟宗を水煮にし、灰汁抜き処理したものを同加工所に持ち込み、缶に詰める。その後、JA女性部員のJA生活シーダーが缶に水を入れ消毒処理を行い、長期保存できるよう圧力鍋で仕上げし、翌日利用者へ返却する。同加工所では一日平均300缶以上が加工されており、7月上旬まで受け入れる予定だ。



くだものフェアが大好評



産直んめ農マルシェは5月の23、24、30、31日の4日間、「くだものフェア」を開催した。多くの老若男女が来店し、店内は賑わいを見せていた。店内には管内の果物をはじめ、甘夏やセミノール、宇和ゴールド、パイナップル、バナナなど、バラエティに富んだ全国の旬な果物がずらりと並べられ、来店者らは果物などを手に取り眺めながら、買い物かごに入れていた。

「心の声」

あなたが父親に伝えたいことは？

父と私は同じ干支だったので、生きていたら何歳かすぐに分かれます。ゆとりの無い暮らしの中で専門学校へ進学させてもらい、資格を取ることが出来ました。その資格を生かし働き、今の生活があります。いろんな事がありましたが、亡き親に感謝しています。

M・Hさん【新余目】

私の父は、明治生まれの頑固そのものでした。嫌が厳しく、子どもの頃はけむたい人でした。今、私が70歳を過ぎて、平凡で幸せな暮らしができているのは父のおかげです。「ありがとう」を一番伝えたいです。

S・Mさん【新潟県】

いつもありがとう！ M・Mさん【奈良県】

声にして言うのは恥ずかしいけれど、毎日毎日感謝の念は絶えません。 M・Hさん【兵庫県】

広報誌などへの感想や要望を
テーマの答えと一緒に、
どしどしご応募下さい！
皆様のお声を広報誌作成に
活かさせていただきます！

今月の プレゼント

ソレイユ・ルバン
ヴェルデレー

2名様



安心・安全
鮮度抜群!!

2020.6.15(Mon.)



産地直送
いたします!

庄内たがわ 産直 んめ農マルシェ

オンラインショップ
OPEN!!!

産直んめ農マルシェ

検索

新鮮な農産物をお手軽に購入!
大切なあの人へのご贈答用も承ります

★「さくらんぼ・庄内たがわちゃん豆ギフト」発送OK!

★旬の野菜やフルーツを豊富!

★「月山ワイン」抜群な品揃え!

